

(回覧番号) 外務省電信案 (分類)

電信課長

機密表示 (極秘・秘の朱印)	符号表示 暗 (略) 平	※ 総第 1210 208-00 号
秘 無期限	※ 第 1472 号	※ 昭和 年 月 日 時 分 発 49-12-10 20-29
	大至急 (至急) ・ 普通 ・ LTF	※ 発電係 野村

(※印欄内は電信課記入)

10
14
15

漢

大 臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官 房 長	主管 アジア局長 佐藤 次 長 七 参事官 入 北東アジア課長 首席事務官	主管局部課 (室) 名 ア北 起案 昭和49年2月10日 起案者 宮下 電話番号 2415
--	--	---

協議先

秘密指定解除
公文書監理室

在 韓 国 後 宮 (大使) 臨時代理大使
総領事 代理 えて 外務 大臣 発

電 報 在 釜 山 田 村 (大使) 臨時代理大使
総領事 代理 えて

件名
旧軍人軍属等韓国人遺骨の引渡し問題

1457
往電第 1457 号 に関し

10日、北東アジア課長より在京韓国大使館李一等書記官に
対し韓国側より9日に手交越した79柱(実数75柱)の
遺骨確認名簿を検討の結果、同名簿記載の75柱
はあらためて確認されたので、先 ~~835柱~~ と同時に

(昭和四二・七一 改正)

秘密指定解除

公文書監理室

—秘— 2

引渡すことができ、これにより今回の引渡し可能な遺

骨の総数は910柱と決定したい旨述べたところ

同書記官はこれを了解した。とりあえず

釜山へ転電した。

(3)